

## 出願・受験について

**Q** 試験日が連続2日以上ある入試制度の場合は、どの試験日を選択すればよいのでしょうか。

**A** あなたの都合に合わせてご自由にお選びください。また、連日で受験(最大3日連日)することも可能です。その場合、入学検定料の割引があります。詳細はP.13・P.14を参照してください。

**Q** 試験日や試験地による難易度の違いや有利・不利はありますか。

**A** ありません。入試問題は、制度ごとに傾向や難易度がほぼ同じになるように作成されています。また、いずれの試験地でも同じ問題で試験を実施しますので、試験地による有利・不利はありません。

**Q** 出願後に受験学部・学科、試験地を変更できますか。

**A** 出願完了後の受験学部・学科、試験地の変更は認めません。ただし、入学検定料の支払い前かつ出願期間内であれば、新規の出願登録による変更が可能です。

**Q** 出願の際、調査書は何通必要ですか。

**A** 志願票1枚につき、それぞれ1通ずつ必要です(本人控え用除く)。  
※学部併願や連日受験、一般と共通テスト利用の同時出願の場合は、調査書等は1通ずつで構いません。  
※一般・共通テスト利用において2回目以降の出願は、調査書等の提出は不要です(志願票は提出が必要です)。ただし、記載内容に変更が生じた場合は再提出してください。

**Q** 英語のみなし得点制度を利用する際に必要な「証明書貼付シート」はどのようにして入手すればよいのでしょうか。

**A** 証明書貼付シートは、本学の入試情報サイトからダウンロードが可能です。詳しくは各入試制度の入学者選抜要項をご確認ください。

**Q** 出願状況を知りたいとき、情報を得る方法がありますか。

**A** 本学の入試情報サイト内の「志願者状況」で随時お知らせします(10月中旬頃~)。

**Q** 不合格となった学部へ再チャレンジできますか。

**A** 公募「小論文・面接型」および外国人留学生一般では、同じ入試制度で不合格となった学部・学科への再出願はできません(経営学部は学科を変えても不可)。  
総合型選抜の全制度においては、不合格となった学部・学科への再出願はできません(経営学部は学科を変えても不可)。ただし、総合型選抜で不合格となった学部・学科でも、公募「小論文・面接型」へは1度に限り出願可能です。なお、公募「2教科選択総合評価型」「2教科選択基礎力型」、一般、共通テスト利用への出願は何度でも可能です。

## 合否結果発表について

**Q** 合否結果発表はどのように行われますか。

**A** 受験者本人宛に速達郵送にて通知します。また、併願制の入試制度については、合格者の受験番号を本学の入試情報サイトに掲載する予定です。専願の入試制度については、郵便での合否通知のみとなります。また、電話による問い合わせには応じていません。詳しくは各入試制度の入学者選抜要項をご確認ください。

**Q** 経営学部の「当該学部の他学科に合格と判定することもある」とはどういうことですか。

**A** 経営学部には「経営学科」と「ホスピタリティ経営学科」があるため、いずれかの学科に出願した際、出願した学科では不合格でも、もう一方の学科では合格になる場合があります。

**Q** 追加合格はありますか。

**A** 一般および共通テスト利用のみ追加合格者を発表する場合があります。出願時に登録された電話番号へ連絡を入れ、その後必要書類を送付します。

## 入学手続きについて

### Q 入学手続きについて教えてください。

- A 入学手続きは2段階に分かれています。  
 (注)2027年2月20日以降実施の入試制度については一括納付となっています。  
 ①1次締切では「入学金」を納付します。  
 ②2次締切では「学費」および「諸会費」を納付したうえで、入学手続き類を本学宛に送付します。  
 ※入学手続き類の提出が確認できた段階で手続きが完了となります。詳細は合格通知書に同封して送付します。  
 ※各入学手続き期限までに入金の確認ができない場合は、入学の意思が無いものとして扱います。

### Q 入学辞退について教えてください。

- A 2027年度の入学手続きを完了した後に入学を辞退する場合は、2027年3月31日(水)17時までに本学所定の「入学辞退届」を提出していただく必要があります(期日必着)。希望される場合は、お電話にてご請求ください。期限までに「入学辞退届」を提出した場合に限り、入学金を除く学費および諸会費を返還します。なお、返金手続きは毎月月末に締め切り、翌月25日(銀行休業日の場合はその前営業日)に、本人の指定した銀行口座に、入学金を除く学費および諸会費を振り込みます。  
 ただし、「指定校」「ファミリー型」「スポーツ・文化活動型」の合格者に対しては、専願制のため入学辞退を認めません。各入試制度の趣旨をよく理解したうえでお願いしてください(一旦納付された「入学金」「学費」「諸会費」および「入学手続き類」は返還しません)。

## 総合型選抜について

### Q 不合格の場合は、再出願することは可能ですか。

- A 試験で不合格となった学部への再出願はできません(総合型選抜内(公募「2教科選択総合評価型」「2教科選択基礎力型」を除く)で入試制度を変えても不可)。他の学部であれば、新たな出願が可能です。

## 公募について

### Q 「2教科選択総合評価型」「2教科選択基礎力型」は、解答する教科を出願時に登録する必要があるのでしょうか。

- A ありません。試験当日に試験問題を見てから解答する問題を選択していただけます。

### Q 「2教科選択総合評価型」「2教科選択基礎力型」の問題は、学部によって異なるのでしょうか。

- A 問題は全学部共通です。そのため、大学の場合は同一日に最大7学部まで出願可能です。ただし、同一日程の試験日において大学と短大の併願はできません。

### Q 学部併願をする場合、志望順位をつける必要がありますか。

- A あります。出願時に選択してください。なお、学部ごとに合格基準点を設け、判定します。基準点を超えた学部が合格となりますので、その中から希望する学部を選び、入学手続きを行ってください。なお、志望順位による加点等はありません。

### Q 「高得点重視方式」とはどのような判定方法なのでしょうか。

- A 「スタンダード方式」で解答した2教科のうち、高得点の1教科を2倍した得点と残りの1教科の得点合計で判定する方法です。得意教科の得点を生かすことができるので、合格のチャンスが広がります。

## 一般について

### Q 解答する教科を出願時に登録する必要があるのでしょうか。

- A ありません。試験当日に試験問題を見てから解答する問題を選択していただけます。

### Q 問題は、学部によって異なるのでしょうか。

- A 問題は全学部共通です。そのため、大学の場合は同一日に最大7学部まで出願可能です(「英語1教科型(英語学専攻)」「Global Studies専攻型」「総合評価型」除く)。ただし、同一日程の試験日において大学と短大の併願はできません。

### Q 学部併願をする場合、志望順位をつける必要がありますか。

- A あります。出願時に選択してください。なお、学部ごとに合格基準点を設け、判定します。基準点を超えた学部が合格となりますので、その中から希望する学部を選び、入学手続きを行ってください。なお、志望順位による加点等はありません。

### Q 「高得点重視方式」とはどのような判定方法なのでしょうか。

- A 「スタンダード方式」で解答した各教科のうち、高得点の1教科を2倍した得点と残りの1教科(3教科選択型の場合は残りの2教科)の得点合計で判定する方法です。得意教科の得点を生かすことができるので、合格のチャンスが広がります。